住宅用火災警報器を取り付けたそのあとは？

住宅用火災警報器（住警器）を取り付けたら、それで安心していませんか？
電池切れや故障で、「いざ」という時に警報がならないということが起きないように、日頃からメンテナンスをしましょう！！

☑ 住警器がよごれていたら

住警器にホコリなどが付くと、火災を感知しにくくなります。
汚れが目立ったら水を十分に絞った布でふき取ってください。

☑ 定期的に作動点検をしましょう

住警器本体から下がっている引きひもを引く、あるいはボタンを押すなどにより、点検が行えます。
なお、メーカーや機種によって点検方法が異なることがありますので、取扱説明書を確認してから点検してください。

☑ 電池交換を忘れずに

住警器は、電池が切れそうになった時は、音や光で知らせてくれる機能を有しています。忘れず、電池交換を行いましょう。
※電池寿命はメーカー、機種によって異なります。詳しくは取扱説明書を確認してください。なお、最新機種の多くは、電池寿命は10年（通常の使用状態）ですが、1年や2年という機種も販売されています。
※住警器本体も、センサー等の寿命により交換が必要になります。10年を目安にしてください。詳しくは取扱説明書を確認してください。

☑ 捨てる

住警器本体と電池は別にして捨てましょう。

※住警器本体は「不燃ごみ」、電池は「有害ごみ」に区分されます。
（ http://www.city.chiba.jp/kankyo/junkan/shushugyomu/hunengomi.html）
廃棄した後は、新しい機種を設置しましょう。

～警報音はどんな音？～

メーカーや機種によって様々ですが、一般的には以下の通り「火災警報音」「電池切れ警報音」「故障警報音（自動試験機能付）」があります。

代表的な住警器の警報音の例

メーカー	報知種別	火災		電池切れ		故障	
能美防災	警報音	ピーヒューヒュー 「火事です火事です」※	5分	60秒おきﾋﾟｯ 「電池切れです」※	24時間	60秒おきﾋﾟｯﾋﾟｯﾋﾟｯ 「異常です」※	24時間
	警報ﾗﾝﾌﾟ	点灯		60秒おき1回点滅		60秒おき3回点滅	
ホーチキ	警報音	ウーウー 「火事です火事です」	14分	50秒おきﾋﾟｯ ▼引きひもを引くと 「故障などが発生しています。販売店に連絡してください」			12時間
	警報ﾗﾝﾌﾟ	点灯＋ﾌﾗｯｼｭ		10秒おき3回点滅			
ニッタン	警報音	ピューピューピュー 「火事です火事です」※	5分	ﾋﾟｯ「電池切れです」※ ▼3回繰り返し後 30秒おきﾋﾟｯ	12時間	ﾋﾟｯﾋﾟｯﾋﾟｯ 「故障です」※ ▼3回繰り返し後 8秒おきﾋﾟｯﾋﾟｯﾋﾟｯ	12時間
	警報ﾗﾝﾌﾟ	音と同期して点灯		音と同期して点灯		音と同期して点灯	
松下電工	警報音	ビュービュー 「火事です火事です」	5分	ﾋﾟｯ「電池切れです」 ▼3回繰り返し後 40秒おきﾋﾟｯ	16時間	ﾋﾟｯﾋﾟｯﾋﾟｯ 「故障です」 ▼3回繰り返し後 40秒おきﾋﾟｯﾋﾟｯﾋﾟｯ	16時間
	警報ﾗﾝﾌﾟ	点滅		8秒おき点滅		点滅	

※音声機能なしのタイプもあります。
●■内は警報音を止めてから元の状態に戻るまでの時間です。
●■内は警報音を止めてから再度鳴るまでの時間です。
●上記掲載のものは代表的な機種（電池寿命10年もの）です。

～実際に警報音を聞いてみましょう～

「代表的な住警器の警報音の例」でもわかるように、各メーカーで音の間隔が違います。
ご家庭に設置してある住警器はどのような音が鳴るか把握していますか？
取扱説明書等で火災時の音を必ず確認し「いざ」という時に備えましょう。また、電池切れや故障警報音も確認しておきましょう！

各メーカー等のホームページで実際の警報音を聞くことができます。

- 日本消防検定協会（「電池切れ警報」と「故障警報」）
  http://www.jfeii.or.jp/general_alarm_glossary.html
- ニッタン（「火災警報」）
  http://www.nittan.com/
- 能美防災株式会社（「火災警報」「電池切れ」「故障」）
  http://www.nohmi.co.jp/jukeiki/products/mini_sound_001.html
- ホーチキ株式会社（「火災警報」）
  http://www.hochiki.co.jp/personal/select/standard.php
- パナソニック（「火災警報」「電池切れ」「故障」）
  http://denko.panasonic.biz/ebox/jukeiki/

せっかく住警器を設置したのに、いざ火災が起きた時に「電池切れ」や「故障」できちんと作動しないと意味がありません。
「いざ」というときに住警器がきちんと働き、火災によるにげ遅れを無くすため、日ごろからの点検を心がけましょう。

（参考資料）
・総務省消防庁ホームページ（http://www.fdma.go.jp/html/life/juukei.html）
・「住宅用火災警報器取り付けたそのあとに」（（財）日本防火協会発行）